

第2510地区 第11グループ



2005~2006

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2005~06年度
国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕



2005~06年度
国際ロータリー会長

カール・ヴィルヘルム・
ステンハマー

増田 定雄 会長 テーマ 温故知新 — ロータリーに愛を —



2月8日卓話 佐々木 光一 氏

《第2047回例会》 第30号 2月15日(水)

本日のプログラム

七飯R.C.との合同夜間例会(ボーリング大会)

於：ホテルオークランド 午後6時から

★会 長 増田 定雄 ★幹 事 増山 正

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

株式会社 国際サービス

(建物清掃管理業)

代表取締役 阿部 誠太

〒040-0064 函館市大手町5-10 ニチロビル

TEL(0138) 23-1408

(広告掲載：阿部 誠太 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎ 1月25日出席報告

会 員	33名	出席率対象会員	33名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	19名	当日欠席	14名
他クラブ出席	5名	出席合計	24名
出席率			75.00%

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 26 - 3170 番

次回・2月22日
プログラム

「ロータリー創立101周年に因んで」

薮下 義晴 ガバナー補佐

2月8日の記録

◎司 会 増田 定雄 会長

◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト

◎ゲ ス ト ㈱日本アルマック北海道地区統括 代表 佐々木光一 氏 (㈱佐々木保険サービス代表取締役)

◎ビジター 函館R.C. 勝木俊彰君、函館五稜郭R.C. 大日向豊吉君・中原哲信君

★誕生祝 竹谷会員(4日)、西尾会員(14日)、増田会員(16日)

1月6日 弗田会員

★結婚祝 山下(清)会員(23日)

◎会長報告 増田 定雄 会長

- 先週は、節分ということで亀田八幡宮で例会を開催いたしました。多数の会員に参加をいただきました。健康に十分注意して、1年をお過ごしいただきたいと思います。
- 国際ロータリーおよびロータリー財団の2004-2005年度年次報告が届きましたので回覧いたします。

◎幹事報告 増山 正 幹事

- 和歌山城南R.C. より会報が届きましたので回覧いたします。
- 函館東R.C. 2月21日・28日、函館R.C. 23日、函館亀田R.C. 27日の例会は、それぞれ変更です。
- 本日例会終了後、理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 崎野 浩志 委員

ニコニコBOX投入報告

- 増田 会長……ロータリーに愛を。
- 中野 会員……講師を歓迎して。
- 柴崎 会員……ロータリーに愛を。
- 石橋 会員……節分例会、多数ありがとうございます。
- 薮下 会員……ロータリーに協力を！
- 西尾 会員……誕生月です。
- 小笠原会員……ロータリーに愛を。
- 森 会員…… ”
- 紫前 会員…… ”
- 千葉 会員…… ”

◎卓話 「財務リスクマネジメントの活用法」

㈱日本アルマック北海道地区統括

代表 佐々木光一 氏 (㈱佐々木保険サービス代表取締役)

本日は、リスクコンサルタントという立場でお話をさせていただきたいと思いますが、昨今の福知山線の脱線事故、それからヒューザー、ライフドア、東横インなどの事件・事故を見ますと、これからはリスクマネジメントというものが日本でも大変重要になってくるものと思います。

日本ではこれまで、水と安全はタダと言われてきましたが、今、ミネラルウォーターは1リットル300円ぐらいで、ガソリンよりも高くなっておりますし、ゼネコンなども安全には大変気を配って対応しております。

① 時代(社会)は変わったか？

水と安全はただ？

使用者責任の重要

自己責任の時代へ

生産者重視から消費者(社会)重視へ

隠せない時代……ばれ易い時代……インターネットの普及

- 1995年 PL法(製造物責任)の施行
- 2005年4月 個人情報保護法の施行
- 2006年1月 改正独占禁止法の施行
- 2006年4月 公益通報者保護法(内部告発)の施行
- 2006年5月 新会社法の施行

② リスクマネジメントの必要性

- 財務諸表の公開

財務リスクマネジメントの導入

- ・ 引当金の活用
- ・ 自家保険の活用
- ・ リスクコストの導入

保険料からリスクコストへ

③ 保険の役割

- 保険の自由化は平等に來ない

ヨーロッパ型(アルプス山脈型)から英米型へ

共済型からリスク細分型へ

- 保険は財務移転の手法のひとつ
- 保有と財務移転
- 保険料削減のポイント

リスクを軽減させる……レート(保険料)を交渉

無駄をなくす……ダブリをなくす

保有を設ける

最後に保険料の軽減ということで、自動車保険を例にお話をしたいと思います。自動車事故で支払われる保険料というのは、20万円以下の件数が全体の半分を占めています。ですから、リスクを自分で被ると決めたら、免責(自己負担部分)を20万円として保険加入をすれば、保険料は安くなります。自己責任の時代ですから、自己責任をどこまでリスクを負うのか、どこまでリスクを被るのか、従業員をどこまで教育できるのかということなど、無駄をなくするための検討が必要になってまいります。